

山毛榉(ぶな)の子 野沢温泉学園だより第10号

～子どもたちがブナ（村木）の若葉のごとく、力強くたくましく伸びてほしいとの願いを込め～

一年間の活動を振り返って

3学期に入り今年度も残りわずかとなりました。感染症予防対策を行ないながら年度当初に予定していた行事を実施できたものもありました。その中のいくつかを紹介します。

《保育参観 6月15日・親子歯科指導 7月6日》

3年ぶりに再開できた行事です。保育参観は今まで親子参加型でしたが、感染症予防のため子ども達の様子を見ていただく参観型で行ないました。

年中児は、園の特色ある活動でもある「せんのあそび」、年長児は、縄跳びや歌・リズムの発表を行ないました。お家の方が来てくれたことが嬉しくて、楽しく・張り切って取り組んでいた子ども達の姿が印象的でした。園での様子を見ていただく機会が減少してしまっている中、お家の方にも楽しんでいただけたかと思えます。

年少児は、長野県歯科医師会から歯科衛生士に来ていただき、親子で歯磨き指導を受けました。仕上げ磨きの大切さや毎日の歯磨き習慣について保護者の方と一緒に学ぶことができました。

《運動会 9月15日》

今年度も園児・保護者・職員のみで縮小した形で行ないました。種目も少なくなりましたが、その中で子ども達は練習してきた成果を十分に発揮することができました。コロナ禍前のように小学校児童（1年生と年長児の綱引き）、中学校生徒（応援委員会による応援）、地域の皆様をご招待できませんでした。感染症が落ち着いたら野沢温泉学園としての取り組みが復活できればと思います。

《遠足 10月6日》

年長児は須坂市の須坂動物園、年中・年少児は上ノ平ピクニックガーデン、未満児は村内散策に行ってきました。当日はあいにくの雨模様となってしまいましたが、晴れ間をみて動物や秋の自然に触れ合うことができました。



《防火教室 11月》

村消防団長、副団長、野沢温泉分署の皆様のご協力により、3歳以上児を対象とした防火教室を行いました。“火は大切な物だけど取り扱いを間違えると怖いもの”とお話を聞き、紙芝居を見ました。また年長児は防火着を試着させていただきました。年中・年長児は4月に幼年消防団として村をパレードしています。これからも火事には気を付けるよう呼び掛けていきたいと思ひます。



《お楽しみ会 12月》

昨年度に続き、今年も学年ごと3日間に分けて行ないました。保護者の方を前に少し緊張しながらも精一杯リズムや歌、劇を発表しました。2学期のまとめの時期ですが、子ども達が大きく成長する行事でもあります。発表した経験で自分に自信がついていけばと思ひます。



3学期、年長児はスキー教室があります。スキー教室は長い間続いている野沢温泉村ならではの活動です。

村の文化に触れ“スキーが大好き。野沢温泉村が大好き”な子ども達に育ててくれたらなと思ひます。令和5年度も様々な活動を通して子ども達の笑顔や成長していく姿を見守っていきたくと思ひます。保護者の皆様、地域の皆様にはこれからもお世話になります。宜しくお願いします。

(文責：こども園 岸)